

# 平成 24 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	日光児童センター	所管課	福祉部子ども家庭課
所在地	岐阜市日光町9丁目1番地3		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	13,132,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建のうち1階の一部 ◇敷地面積:3,001.55㎡ ◇延床面積:370.16㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、集会室、事務室、駐車場(日光コミュニティセンター駐車場と共有) ※日光コミュニティセンター、日光事務所との合築		

## ●利用状況

		H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期	H22 下半期	H22 上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	17,690	17,435	18,338	17,373	20,966
	移動児童館利用者数	1,054	1,390	1,138	2,008	986
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	12	12	14	15	11
	開館日数(単位:日)	157	152	157	151	157

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施。 ②所長、嘱託職員(2名)。 ③児童センターのおたより「にこにこにっこう」・「ベビータム通信」・「日光児童センターであそぼう」の発行・配布、利用パンフレットの配布、行事ポスター、児童センターホームページ掲載、職員ブログ更新、中日新聞ホームニュース掲載。 ④苦情・クレームについてはマニュアルに従って対応。アンケート調査結果は館内に掲示(公開)。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②就労促進事業施設清掃班による清掃を実施。おもちゃの清掃・消毒は毎日実施。乳幼児から安全で安心して遊べる環境づくりに努めている。 ③使用していない部屋の消灯、適正室温の設定等、節電を実施。廃品の再利用等リサイクル・リユースの推進に努めた。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②大規模な修繕については指定管理者(法人)並びに岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③問題なく履行されている。 「危機管理マニュアル」、「岐阜市社会福祉事業団個人情報保護規程」等に沿って適切に実施。日光コミュニティセンター合同消防訓練に参加。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成24年7月4日～22日に来館者(保護者)にアンケート(無記名)を実施。 回答者数 216人 回答者の年代 20歳代14%、30歳代82%、40歳代4%
利用者アンケートの実施結果	○児童センターのホームページについて 見たことがある144人(79%)、ない38人(21%) ○職員ブログについて 見たことがある132人(73%)、ない50人(27%) ○施設について ・整理整頓 満足154人(85%)、ほぼ満足27人(15%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ・使いやすさ 満足141人(77%)、ほぼ満足34人(19%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ○職員について ・対応 満足176人(97%)、ほぼ満足6人(3%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ・言葉使い 満足176人(97%)、ほぼ満足6人(3%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ・あいさつ 満足178人(98%)、ほぼ満足4人(2%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ○児童センターを知ったきっかけ 友人知人から55人(27%)、児童センターHP40人(19%)、赤ちゃんくらぶ37人(18%)、近所に住んでいる19人(9%)、市役所HP15人(7%)、親子ふれあい教室13人(6%)、保健センター11人(5%)、子どもの時に遊んでいた8人(4%)、広報ぎふ5人(3%)、ぶりあ4人(2%)
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・要望 ⇒ 回答 施設が小さい、部屋が狭い、荷物置き場が欲しい、駐車場が少ない ⇒ 荷物置き場は指定管理者並びに岐阜市へ要望、駐車場は日光コミュニティセンターに借りているので、混雑の折には駐車場の枠外にも詰めて駐車をお願いします。 勉強会やリフレッシュ講座がしたい ⇒ コア・ストレッチ教室を企画した。 ・その他意見 いつも明るい雰囲気です先生たちが迎えてくださる。子どもだけでなく親も楽しいセンターだと思ふ。元気になる。プリキアの衣装がたくさんあるしおもちゃが増えてうれしい。職員ブログをいつも楽しく読んでいる。毎日楽しみにしている。こまめに更新していてわかりやすい。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	S	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	S	S	S
		区分評価			S	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	S	S	S
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	B	B
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	S	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	S	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	S	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	S	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	S	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	S	A	A
		区分評価			A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			A	

### ●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<p>“いつもにこにこ にこにこにっごう”をモットーに、職員はいつも元気で明るく笑って利用者のみなさんをお迎えられるよう心がけた。また、どの部屋でも安全に安心してあそんでいただけるように環境整備に努めた。年齢別の幼児クラブは、今期も好評で、総登録者数は1学期216組246名だったが、2学期(10月～12月)は9月22日現在で254組302名となり、(申し込み期間は9月12日～23日)36組の増となった。児童健全育成事業は、今期も昨年にはなかった行事をたくさん取り入れた。夏休みの行事も全て定員がいっぱいになり利用者に喜ばれた。夏休み恒例の「にこにこにっごうなつまつり」も島中学校や岐阜清流中学校にボランティアを呼びかけ、実行委員会(3回開催)で準備を進めた。当日は5、6年生から高校生まで18名のボランティアスタッフとともに地域のボランティアや主任児童委員のみなさんとおまつりのコーナーを担当して一緒に盛り上げることができた。毎年好評の「ちびっこあきまつり」は、母親クラブのみなさんにコーナーのボランティアをお願いしたり、参加したみなさんに喜んでいただけるよう内容も充実し、環境整備に努めた。</p>
前回までの意見を踏まえた取組み状況	<p>日光児童センターのホームページや職員ブログは今期も利用者から好評で、アクセス数は順調に伸びている。ブログでは次の日の行事の告知や幼児クラブの持ち物などものをせているので、携帯電話などから直接ブログにアクセスして確認している利用者も多く、楽しくわかりやすいブログを心がけた。特に力を入れている子育て支援の幼児クラブは、希望者が多く、年齢別にクラスを分けて利用者ニーズに応えた。また、0歳児から就園前までの切れ目のない幼児クラブを今期も展開し、活動内容も、どのクラスのみなさんにも楽しんでいただけるよう、職員全員が常に努力した。</p>
今後の取組み	<p>手狭な館内ではあるが、あそびに来てくれたみなさんが楽しくあそぶことができるように、環境を整え、日光児童センターの持ち味である「アットホームな雰囲気」を保つために職員はいつも元気で明るく楽しくありたい。また、幼児クラブでは、下半期も利用者のニーズをつかみ、年齢にあった楽しい活動ができるよう、そして、参加してくれたお子さんはもちろん、保護者の方も楽しいクラブになるよう、さらなる努力をしていきたい。児童健全育成事業は利用者ニーズをつかみ楽しい行事を企画していきたい。また、個々の児童や生徒に対しても各小中学校と連携を密にして、情報を共有していきたい。利用者から要望の多い「おもちつき」や「はるまつり」も成功できるよう、母親クラブや地域の関係諸団体のみなさんと連携していきたい。</p>

### ●所管課の意見

<p>児童センターのおたより配布・ホームページ掲載の他、毎日更新している職員ブログは利用者から好評で、アクセス数も2万5千人に達している。その他、利用パンフレットの作成並びに関係機関への配布や、新聞・地域の広報誌を活用し、児童センターの周知に努めた。</p> <p>幼児クラブの希望者が非常に多いことから、年齢別の幼児クラブを午前、午後と複数回(8クラブ/隔週)実施し、利用者のニーズに応えた。特に、子育て支援に力を入れており、0歳児から就園前児まで切れ目のないクラブを展開し、クラブの活動内容も充実していることから利用者の好評を得ている。</p> <p>児童健全育成事業として「ぬりえコンクール」など各種大会や講座を企画し、遊びを通して児童の健全育成に努めた。中・高校生と乳幼児との交流事業(ふれあい体験学習・乳児との関わり体験)を実施した。</p> <p>来館利用者数(児童館担当地区の人口増減率で補正後)の実績87.6%(対前指定期間比)のため、「利用促進、利用者増の方策」をB評価とする。</p> <p>事業計画に基づく事業は計画どおり実施した。職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われた。地元の関係機関との交流や地域の行事に積極的に参加、支援、連携し、地域に貢献した。</p>
--

### ●指定管理者評価委員会の意見

<p>事業計画書どおり適正に管理運営されており、良好と認められる。</p> <p>なお、広報の方策として、岐阜市の子育て支援サイトである「ぶりあネット」の活用も検討していただきたい。</p>
---